



Press Release

AIG
175 Water Street
New York, NY 10038
www.aig.com

本稿は2020年6月2日、AIG米国本社がカーライル及びT&Dと連名で発表した英文プレスリリース（原文）の参考訳です。
本稿と原文との間で解釈に相違が生じた際には、原文が優先します。
原文は本日付で、AIGジャパンのホームページに掲載しています。

カーライル及びT & DホールディングスによるAIGの 再保険子会社フォーティテュードのマジョリティ持分の取得完了

フォーティテュードは、株主との長期的関係及び強固な資本基盤を背景として、「ランオフ化」した既契約保険のソリューションを提供する独立した企業としてスタートします。

2020年6月2日（ニューヨーク）・6月3日（東京）：カーライル・グループ（ナスダック取引所銘柄：CG、以下「カーライル」）、及びT & Dホールディングス（東京証券取引所銘柄：8795、以下「T & D」）は本日、アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG、以下「AIG」）から再保険会社であるFortitude Reを傘下に持つFortitude Group Holdings, LLC（以下「フォーティテュード」）の76.6%の持分の取得を完了したことを発表しました。本件は2019年11月に案件合意について公表しており、本取引完了にあたり必要な当局承認の取得及び取引完了要件を充足しております。本取引完了により、AIGは売却金額として約2.2十億ドル（フォーティテュードの持分売却額1.8十億ドル及び譲渡契約に基づく追加支払額）を受け取りました。

Fortitude Reは、AIG傘下の複数の完全子会社が過去に販売して新規引受を停止した保険契約のうち、生命保険・退職年金分野にかかる約30十億ドルの保険契約、及び損害保険分野における約4十億ドルの保険契約を再保険として引き受けております。

AIGのCEOであるBrian Duperreaultは次のように述べました。「本取引の完了は、当社のバランスシートの強化並びに規制当局及び保険契約者に対するコミットメントを維持しつつ、保有するレガシー負債の効率的な運営に向けた当社の戦略にとって重要なマイルストーンの達成を意味します。Fortitude Reは引き続き当社にとって重要なパートナーであり、また、本日の発表に向け尽力した、すべての皆様に感謝の意を表します。」

カーライルの共同CEOであるKewsong Leeは次のように述べました。「Fortitude Reとのパートナーシップは、保険業界において革新的なソリューションを提供するためのプラットフォームの成長に注力した戦略的投資である、という点で大変意義深いものです。Fortitude Reは足元の環境下においても同社の安定したリスクマネジメントにより高いパフォーマンスを示しており、今後も持続可能な成長及び収益性を維持できると信じております。当社はAIG及びT & Dの継続的なパートナーシップに感謝の意を示すとともに、Fortitude Reの全てのステークホルダーにとっての価値向上に向けて協働できることを楽しみにしております。」

T & Dの代表取締役社長である上原弘久は次のように述べました。「COVID-19感染拡大による世界的な不確実性増大のなか、本取引が成功裏に完了したことは当社にとって大変意義深く、Fortitude Reの持続的成長及び将来的な協働に向けた、戦略的に重要な一歩となります。T & Dは、国内の生命保険事業とのシナジーの創出及び事業ポートフォリオの多様化に向け、当社が持つ日本における生命保険事業の知見を提供することにより、Fortitude Reの成長をサポートしていきます。また、クローズドブック事業においてFortitude Re、AIG及びカーライルと協働していきたいと考えています。」



本取引完了後の持分は、本件公表時から変わらず、カーライル及びカーライルが運営する新設ファンドの持分は71.5%（2018年11月にカーライルが取得した19.9%の持分を含む）、T & D及びAIGはそれぞれ25%、3.5%となります。

Fortitude Re に関する追加情報は、同社のウェブサイトに掲載されます。
(<https://www.fortitude-re.com/>)

本取引完了に関するAIGによる追加情報は、同社のウェブサイトの投資家情報ページに掲載されます。
(<https://www.aig.com>)

T & Dによる本取引に関する追加情報は、T & Dが本日東京証券取引所に提出する適時開示資料に記載され、また同社のウェブサイトの「ニュースリリース」ページに掲載されます。
(<https://www.td-holdings.co.jp/news/>)

AIGの概要

AIGグループ（AIG）は、世界の保険業界のリーダーであり、80以上の国や地域で、損害保険、生命保険、退職給付及びその他の金融サービスを幅広くお客様に提供しています。AIGの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人及び個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメント及び確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。持株会社AIG, Inc.はニューヨーク証券取引所に上場しています。AIGの追加情報についてはwww.aig.comを参照ください。AIGに関する追加情報を記載しているこれらの参照先は便宜上提供されており、かかるウェブサイトに記載されている情報は、参照することにより本プレスリリースに組み込まれていません。

カーライルの概要

カーライル（ナスダック取引所銘柄：CG）はグローバルに展開するプライベート・キャピタル投資会社で、深い業界知見を有しながら4つの分野「コーポレート・プライベート・エクイティ」「リアル・アセット（実物資産）」「グローバル・クレジット」「インベストメント・ソリューションズ」において投資活動を展開しています。カーライルの目的は、投資家、投資先企業、そして地域社会への価値創出を追求しながら賢明な投資を行うことであり、2020年3月31日時点の運用資産は217十億ドル以上です。現在世界6大陸の32オフィスに1,775名以上の社員を擁しています。詳細な情報はwww.carlyle.com及びTwitter（@OneCarlyle）にてご覧いただけます。

T & Dホールディングスの概要

T & Dホールディングス（T & D）は、太陽生命保険株式会社、大同生命保険株式会社及びT & Dフィナンシャル生命保険株式会社の中核生命保険会社3社で構成されるT & D保険グループの上場保険持株会社です。本社は日本の東京に構えております。2020年3月31日現在、T & Dの総資産は16兆5,201億円です。また、1971年以来、国内市場において大同生命はAIGと長期的な提携関係を築いております。2019年6月、T & Dは完全子会社の投資会社であるT & D United Capital Co., Ltd.（TDUC）を設立いたしました。TDUCは、フォーティテュード社の25%の持分を直接取得し、T & Dの戦略的取組みの加速を図ってまいります。



AIGの将来の見通しに関する記載（ディスクレームー）

本プレスリリースの特定の記述には、1995年米国民事証券訴訟改革法が定める「将来予測に関する記述」に該当する予測、目標、前提及び記述が含まれる可能性があり、本日以降に、AIGが将来予測に関する記述について関連することを口頭にて言及する可能性があります。これらの予測、目標、前提及び記述は歴史的事実ではなく、その多くが性格上、本質的に不確実でありAIGの管理の及ばない将来の出来事に関する、AIGの考えを表明するものに過ぎません。この予測、目標、前提及び記述には、「予定する」「考える」「予期する」「期待する」「意図する」「計画する」「達成に注力する」「みなす」「目指す」「目標」「推測する」などの語句が前に置かれるか、後に続く、もしくはこれらを含む記述を含みます。場合によっては、AIGの実績及び財務状況が、これらの予測、目標、前提及び記述で示された結果及び財務状況と、大幅に異なる可能性もあります。

AIGは新しい情報、将来の事象またはその他によって生じた結果に関して、書面か口頭かを問わず、随時作成される予測、目標、前提及び記述を更新または変更を行う如何なる義務を負わないとともに、その責任を負いません。

カーライルの将来の見通しに関する記載（ディスクレームー）

本プレスリリースには、米国の1933年証券取引所法のセクション27A並びに1934年証券取引所法のセクション21Eに該当する将来の見通しに関する記載が含まれています。これらの記載はカーライルの業績、流動性や資本の状況、不測の事態、配当方針、COVID-19の影響に関する見通し及びその他将来に関する記述を含んでおり、「見通し」、「期待」、「潜在的」、「継続的」、「おおよそ」、「予測」、「意図」、「計画」等、並びにその否定が使用されております。将来に関する記述は様々なリスク、不確実性、仮定に左右され、実際の結果と大きく異なる可能性があります。これらの要因はカーライルが2020年2月12日に米国SECへ提出した2019年12月期のForm 10-K年次報告書にある「リスクファクター」に記載されており、SEC提出の都度更新され、SECのウェブサイト（www.sec.gov）により確認できますが、全てのリスクを開示するものではなく、本プレスリリースやSECへの提出書類に記載している注意表示も合わせてお読みください。また、カーライルは、将来の見通しに関する記述に対して、新たな情報、将来の展開があった場合においても、適用法により求められる場合を除き、更新及びレビューを行う業務を担っておりません。

本リリースはいかなるカーライル・ファンドへの勧誘を意味するものではありません。

T & Dホールディングスの将来の見通しに関する記載（ディスクレームー）

本資料には、当社（連結子会社を含みます。）の見通し等の将来に関する記述が含まれております。過去に確定し正確に認識された事実以外の、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断及び仮定に基づいており、様々な要因により変化することがあります。かかる記述は、判断や仮定に内在する不確実性及び今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。また、当社は、かかる記述を更新する義務を負いません。したがって、本資料の利用は、今後の日本における届出とも照合確認し、利用者の判断により行われますよう、お願い申し上げます。



THE CARLYLE GROUP



Contacts:

AIG

Investors: Sabra Purtill; +1-212-770-7074; sabra.purtill@aig.com
Media: Daniel O'Donnell; +1-212-770-3141; daniel.odonnell@aig.com

The Carlyle Group

Investors: Daniel Harris; +1-212-813-4527; daniel.harris@carlyle.com
Media: Brittany Berliner; +1-212-813-4839; brittany.berliner@carlyle.com

T&D

Investors / Media: Daizo Hara; +81-3-3272-6103; daizou.hara@td-holdings.co.jp

**The Carlyle Group and T&D Holdings Complete Acquisition of Majority Interest
in Fortitude Group Holdings from AIG**

*Fortitude Group Holdings launches as an independent provider of run-off
management solutions, backed by a long-term shareholder base and strong capital
position*

NEW YORK, June 2, 2020 and TOKYO, June 3, 2020 -- The Carlyle Group (NASDAQ: CG) and T&D Holdings (TYO: 8795) announced today that they have completed their acquisition of a 76.6% interest in Fortitude Group Holdings, whose group companies include Fortitude Re, from American International Group, Inc. (NYSE: AIG). The transaction, which was first announced in November 2019, closed following receipt of required regulatory approvals and customary closing conditions. At closing, AIG received approximately \$2.2 billion in sale proceeds, including the purchase price of \$1.8 billion along with additional consideration paid in accordance with the terms of the purchase agreement.

Fortitude Re is the reinsurer of approximately \$30 billion of reserves from AIG's Legacy Life and Retirement Run-Off Lines and approximately \$4 billion of reserves from AIG's Legacy General Insurance Run-Off Lines related to business written by multiple wholly-owned AIG subsidiaries.

Brian Duperreault, AIG's Chief Executive Officer, said, "Closing this transaction marks the completion of a significant milestone in AIG's strategy to efficiently manage our legacy liabilities while strengthening our balance sheet and upholding our commitments to regulators and policyholders. Fortitude Re will continue to be an important partner for AIG, and I would like to thank colleagues across AIG and everyone who has worked diligently towards today's announcement."

Kewsong Lee, Carlyle's Co-Chief Executive Officer, said, "Our partnership with Fortitude Re represents an important strategic investment that is focused on growing the platform to bring innovative solutions to the insurance industry. Fortitude Re has performed remarkably well in the current environment thanks to its robust risk management, and we believe it is well-positioned to deliver sustainable growth and profitability. We thank AIG and T&D for their continued partnership and look forward to working together to drive value for all of Fortitude Re's stakeholders."

Hirohisa Uehara, T&D's Representative Director and President, said, "Despite increasing uncertainty due to the COVID-19 outbreak around the globe, the successful completion of this transaction is significantly meaningful for T&D and a strategically important step towards continued growth of Fortitude Re and our future business collaboration. T&D will focus on supporting Fortitude Re by contributing our expertise in life insurance business in Japan to create synergies with our domestic life insurance business as well as to diversify our business portfolio. We look forward to working together with Fortitude Re, AIG and Carlyle in the closed block business."

Ownership interest in Fortitude Re post-closing remains as outlined in the transaction announcement: Carlyle and a newly created Carlyle-managed fund hold 71.5 percent, which includes the 19.9 percent stake acquired by Carlyle in November 2018, T&D holds 25 percent and AIG holds 3.5 percent.

Additional information about Fortitude Re is available on its website at <https://www.fortitude-re.com/>.

Additional information from AIG regarding the closing of the transaction will be available in the Investors section of AIG's website, <https://www.aig.com>.

Additional information about T&D's minority investment will be available in disclosures T&D will file today with the Tokyo Stock Exchange, which will also be posted on the "News Releases" page of its website: <https://www.td-holdings.co.jp/en/news/>.

About AIG

American International Group, Inc. (AIG) is a leading global insurance organization. AIG member companies provide a wide range of property casualty insurance, life insurance, retirement solutions, and other financial services to customers in more than 80 countries and jurisdictions. These diverse offerings include products and services that help businesses and individuals protect their assets, manage risks and provide for retirement security. AIG common stock is listed on the New York Stock Exchange. Additional information about AIG can be found at www.aig.com. References to additional information about AIG have been provided as a convenience, and the information contained on such website is not incorporated by reference into this press release.

About The Carlyle Group

The Carlyle Group (NASDAQ: CG) is a global investment firm with deep industry expertise that deploys private capital across four business segments: Corporate Private Equity, Real Assets, Global Credit and Investment Solutions. With \$217 billion of assets under management as of March 31, 2020, Carlyle's purpose is to invest wisely and create value on behalf of its investors, portfolio companies and the communities in which we live and invest. The Carlyle Group employs more than 1,775 people in 32 offices across six continents. Further information is available at www.carlyle.com. Follow The Carlyle Group on Twitter @OneCarlyle.

About T&D Holdings

T&D Holdings, Inc. (T&D) is a publicly listed insurance holdings company of T&D Insurance Group, which is comprised of three core life insurers, Taiyo Life Insurance Company, Daido Life Insurance Company, and T&D Financial Life Insurance Company. Its headquarters is located in Tokyo, Japan. As of March 31, 2020, total assets of T&D were JPY 16,520 billion. Daido Life has had a long-term business partnership with AIG in Japan since 1971. In June 2019, T&D established a wholly owned investment subsidiary, T&D United Capital Co., Ltd. which is the entity that has acquired a 25 percent ownership interest in Fortitude Group Holdings directly, with an aim of accelerating the strategic initiatives of T&D.

AIG Forward-Looking Statements

Certain statements in this press release may include projections, goals, assumptions and statements that may constitute "forward-looking statements" within the meaning of the Private Securities Litigation Reform Act of 1995, and AIG may make related oral forward-looking statements on or following the date hereof. These projections, goals, assumptions and statements are not historical facts but instead represent only AIG's belief regarding future events, many of which, by their nature, are inherently uncertain

and outside AIG's control. These projections, goals, assumptions and statements include statements preceded by, followed by or including words such as "will," "believe," "anticipate," "expect," "intend," "plan," "focused on achieving," "view," "target," "goal," or "estimate." It is possible that AIG's actual results and financial condition will differ, possibly materially, from the results and financial condition indicated in these projections, goals, assumptions and statements.

AIG is not under any obligation (and expressly disclaims any obligation) to update or alter any projections, goals, assumptions or other statements, whether written or oral, that may be made from time to time, whether as a result of new information, future events or otherwise.

The Carlyle Group Forward-Looking Statements

This press release may contain forward-looking statements within the meaning of Section 27A of the Securities Act of 1933 and Section 21E of the Securities Exchange Act of 1934. These statements include, but are not limited to, statements related to our expectations regarding the performance of our business, our financial results, our liquidity and capital resources, contingencies, our dividend policy, our expectations regarding the impact of COVID-19, and other non-historical statements. You can identify these forward-looking statements by the use of words such as "outlook," "believes," "expects," "potential," "continues," "may," "will," "should," "seeks," "approximately," "predicts," "intends," "plans," "estimates," "anticipates" or the negative version of these words or other comparable words. Such forward-looking statements are subject to various risks, uncertainties and assumptions. Accordingly, there are or will be important factors that could cause actual outcomes or results to differ materially from those indicated in these statements including, but not limited to, those described under the section entitled "Risk Factors" in our Annual Report on Form 10-K for the year ended December 31, 2019 filed with the SEC on February 12, 2020, as such factors may be updated from time to time in our periodic filings with the SEC, which are accessible on the SEC's website at www.sec.gov. These factors should not be construed as exhaustive and should be read in conjunction with the other cautionary statements that are included in this release and in our filings with the SEC. We undertake no obligation to publicly update or review any forward-looking statements, whether as a result of new information, future developments or otherwise, except as required by applicable law.

This release does not constitute an offer for any Carlyle fund.

T&D Holdings Forward-Looking Statements

Statements in this press release that relate to future results and events are forward-looking statements based on T&D's current expectations. Actual results and events in future periods may differ materially from those expressed or implied by these forward-looking statements because of a number of risks, uncertainties and other factors. All statements other than statements of historical fact are statements that could be deemed forward-looking statements. Actual events may differ materially from those indicated by such forward-looking statements. In addition, the forward-looking statements represent T&D's views as of the date on which such statements were made. Subsequent events and developments could cause T&D's views to change. Although T&D may elect to update these forward-looking statements at some point in the future, it specifically disclaims any obligation to do so. These forward-looking statements should not be relied upon as representing T&D's views as of any date subsequent to the date hereof.